

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: まつお不動産株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		・「入居を拒まない」「困った人がいたら助ける」といった理念を、社長自ら従業員に伝えている。								8	9									17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・就業規則に、法令遵守に関する規定があり、社員誰もが閲覧できるようにファイリングしている。 ・宅地建物取引業協会、熊本県看護協会の規定に則り、法令遵守を徹底している。																16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・公正な取引に努めており、全従業員向けその重要性について社長から発信することで周知している。										10							16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・社長自らが担当者となり、自社の活動が社会・環境に及ぼす影響に関し「正の影響」と「負の影響」の両面で把握を行い、この点を従業員とも共有している。																	16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・就業規則にて知的財産保護に関する規定があり、社員誰もが閲覧できるようにファイリングしている。								8.2 8.3	9									
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・従業員の入社、退社時に個人情報を漏洩しない旨の念書を受け入れている。																	16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・行政機関、医療機関や取引先と入居者の方々の生活環境や健康状態等の情報を共有し、一人でも多くの方に、健康状態に応じた住まいを提供できる様、連携した取組みを行っている。																16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5				8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9		11			13.1		16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●											8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●					1	2		5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・社内にて女性社員の比率も高く、定年延長制度も導入済。当社の顧客は社会的弱者が多いことから、代表者の経営方針として社内でも「差別をしない体制・運営」を徹底している。					4.3 4.4 4.5		5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8					10.2 10.3		16.1 16.2 16.7
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・社員の心身の健康、交通事故の防止等の為、社長自らが窓口となり社員一人ひとりに健康状態のヒアリングをしたり、交通ルール遵守の徹底について声かけを行う事により安全な労働環境を整備している。					3						8.8							
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一労働同一賃金の原則に沿って、社員の公正な待遇を行っている。								5.5				8.5				10.2 10.3		
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・基本的に残業は行わず、社員が家庭と仕事の両立を図りやすい勤務体制を整えている。						3		5.5				8.5 8.8				10.3		
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・業務に必要な資格試験(宅地建物取引士等)については宅地建物取引業協会の本部研修を年2回受講している。							4	5.5			8	9						
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・会社負担にて年に1回健康診断を実施している。 ・会社負担にてインフルエンザワクチン接種を推奨している。							3				8							17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・不動産業に関しては定年制度はなく、年齢にとらわれずに働き続けられる雇用形態を構築している。							4.4	5.1 5.5				8.5				10.2 10.3		16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●		・行政機関や医療機関と、必要に応じてZOOMでのWEB会議を行っている。							3				8	9.1			11	12		
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●													8	9.1			11	12		
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●													3	4				8	9	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: まつお不動産株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・環境に配慮した施工を行う業者を選定し、リフォーム等の施工の際に出る廃棄物を適切に処理をし、環境保全に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・営業車に関しては、一部HV車を使用している。 【予定】令和5年5月までに、簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量の算出を行う。							7.3							13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・営業車に関しては、一部HV車を使用している。 【予定】令和5年5月までに、簡易計算シート等を用いて温室効果ガスの排出量の算出を行い、削減に努める。		2.4						7.2 7.3 7.a				12.4		13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・環境に配慮した施工を行う業者を選定し、リフォーム等の施工の際に出る廃棄物を適切に処理をし、環境保全に取り組んでいる。						6.6										14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・リフォームやリノベーションを推奨し、建物の長寿命化に貢献することにより、廃棄物量の削減に努めている。										9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・事務所において掲示物等を活用して節水の啓発に積極的に取り組んでいる。		2.4				6.3 6.4 6.6						11.5				14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・会社において再生用紙を使用している。 ・事務用品に関しても、グリーン購入に努めている。											9.4		12.4 12.5		13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・行政と連携し、フードバンクを通じて入居者へ食品提供を行っている。		1	2				6.4								12.3		14	15		17
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・【予定】令和5年5月までに、新店舗にて野菜等を植栽し緑の保全に努める。収穫した野菜については入居者へ配布予定。													11.6 11.7			13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・会社にて、全てLED照明を使用している。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6					9.4	11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・従業員はマイボトル持参を徹底している。														12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4		11.2			13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8		13					17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: まつお不動産株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・入居前には社長自らが安全面・住みやすさ等を確認して入居者に引き渡しを行う等、物件の品質確保に取り組んでいる。 ・入居予定者に対し入念なヒアリングを行い、適切な物件を提供している。			3.9						9			12.4									
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・福祉サービス利用者の居宅に対し、専門的な知見からユニバーサルデザインを意識した手すりの設置等の提案を行っている。その他入居者への生活必需品の支給により生活面の支援も行っている。 ・企業紹介のパンフレットの文字は、見やすいフォントを使用し、全てルビを振っており、あらゆる人が分かりやすいように努めている。									9.1	10	11.7								17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●							7						12.2	13.1		15						
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・フードバンクの取組みや、様々なお客様を断らない賃貸契約等、不動産業を通じ誰一人取り残されない地域社会の構築に、大きく貢献している。 ・入居者に必要に応じフードバンクでの食品配布や生活必需品の支給といったアフターサポートを行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4					8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15				17			
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地元金融機関と連携し、地域の祭りへの参加をする等、地域社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・緊急連絡網を作成しており、災害時には早期に連絡が取れる体制を整えている。 ・災害に備え、水等の防災備蓄を行っている。 ・入居者の方へハザードマップ配布している。				4							11.5		13.1			16					
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・社長自ら消防団に加入している。 ・入居の際、ハザードマップを入居者に渡し、避難場所や水害エリアについて細かく説明している。	1.5			3	4					10.2	11.5		13.1			16	17				
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1								
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・地元金融機関と連携し、従業員に対して、会社のSDGsに対する取組み内容や、業界におけるSDGsの重要性に関する勉強会を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4				8.6		10.2									17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4				8.5 8.6											17		
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15				17		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。